

Canon

G3390

設置・ 基本操作 マニュアル

取扱説明書

本書は、いつでもお読みいただけるよう
大切に保管してください。



オンラインマニュアルもあります。
本書のほかに、パソコンやスマートフォン
からインターネットに接続して読むオン
ラインマニュアルがあります。

RMC (Regulatory Model Code): K10609

2024 年 4 月



QT65666V01

目次

安全にお使いいただくために.....	1	こんなときには.....	21
取り扱い上のご注意.....	3	インクを補充するときは.....	21
各部の名称.....	5	インクボトルについてのご注意.....	24
		プリントヘッドを交換するときは.....	25
		メンテナンスカートリッジを交換するときは.....	27
		画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは.....	29
		サポート番号：1000.....	29
		サポート番号：1070.....	29
		サポート番号：5100.....	30
		サポート番号：2114.....	31
		サポート番号：1300.....	33
		サポート番号：1431/1472.....	40
		サポート番号：1470.....	41
		サポート番号：1640.....	41
		サポート番号：1726.....	42
		サポート番号：5212/5213.....	42
		サポート番号：6000.....	43
		その他のサポート番号と対処方法.....	44
		印刷結果に満足できないときは.....	45
		プリンターのお手入れ.....	47
		用紙がうまく送られないときは.....	49
		電源が入らないときは.....	50
		自動的に電源が切れてしまうときは.....	50
		プリンターがパソコンやスマートフォンとつながらないときは （ネットワークに関するトラブル）.....	50
		プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは（設定をリセットする）.....	50
		修理に関するご案内.....	51
		付録.....	52
		ノズルチェックパターンの見かた.....	53

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下のことを必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書（本書やオンラインマニュアル）に記載されていないことはしないでください。火災・感電など思わぬ事故の原因になります。各安全マーク／宣言文は、それぞれ該当する国／地域の電圧／周波数にのみ有効です。

▶▶▶ 参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項については、オンラインマニュアルをお読みください。

■ マークについて



警告

取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。



注意

取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。



警告

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れ、医師にご相談ください。

以下の場合にはすぐに電源を切ってください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください（P51）。

- 本体内部に異物（金属片や液体など）が入った。
- 発煙した、異臭がする、異音がする。
- 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。

守ってください（火災・感電・けがの原因）

- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を、他の機器に転用しない。
- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードやケーブル類を傷つけない／加工しない／引っ張らない／束ねない／結ばない／無理に曲げない。
- 電源コードに重いものをのせない。
- 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

⚠ 注意

- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドの金属部分に手を触れないでください。
- 本体の可動部周辺に下記のマークが表示されています。手を触れたり、指を入れたりしないように注意してください。なお、お使いの機種によってはマークが表示されていない場合もあります。



可動部あり

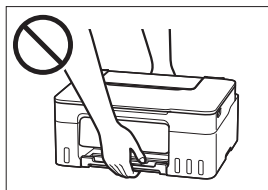
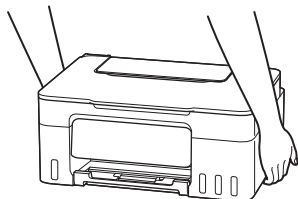
可動路もしくは可動領域から体を離してください。

インクボトルについて

- お子様の手の届かないところに保管してください。
- インクは飲み物ではありません。
誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ1、2杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。
- 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンター本体が故障する原因となる可能性があります。

プリンターを運ぶときは

図のように、必ず本体側面を両手でしっかり支えて持ってください。

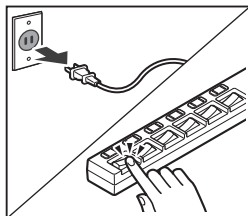


取り扱い上のご注意

■ 電源について

- プリンターの電源が入っている時に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。

プリンターの電源が切れた状態で電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る。



- 印刷中に電源ボタンを押さないでください。
パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積されて印刷できなくなることがあります。
印刷を中止する場合は、ストップボタンを押してください。

■ インク

- キヤノン純正品以外のインクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はございませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例*も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。
(*すべてのキヤノン純正品以外のインクについて上記事例が報告されているものではありません。)
- キヤノン純正品以外のインクのご使用に起因する不具合への対応につきましては保証適用外となります。
※インクの補充については「インクを補充するときは」(P.21)を参照してください。

■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

- 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。
法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。
- それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■ プリンターを修理依頼・貸与・譲渡・破棄するときの注意

- プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
- 情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときは、「プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは(設定をリセットする)」(P.50)を参照の上、操作してください。

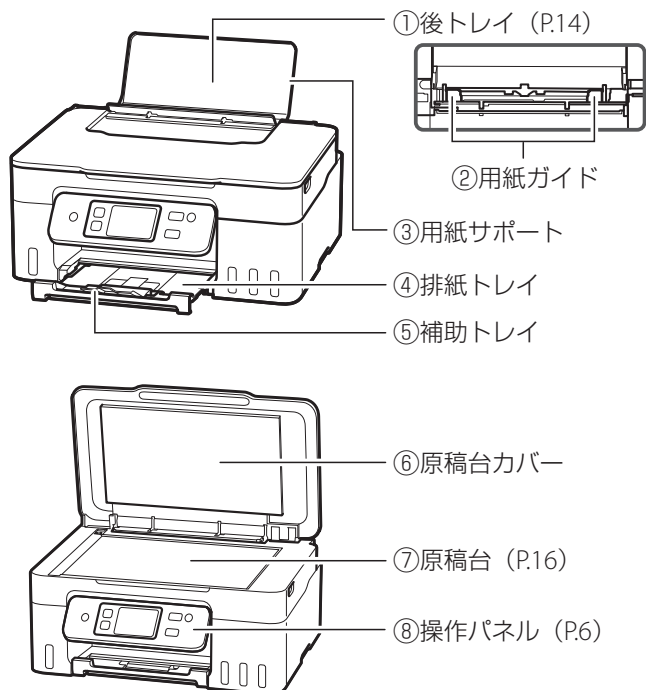
■ その他

- プリンターを「傾ける」、「立てる」、「逆さにする」などの行為はやめてください。インクが漏れる恐れがあります。
- 原稿をセットするときには、以下のことに注意してください。スキャナーが正しく動作しなくなったり、原稿台のガラス面が破損したりすることがあります。
 - 原稿台のガラス面に 2.0kg 以上の物をのせない
 - 原稿を強く押さえる（2.0kg を超える力で）など、原稿台のガラス面に重みをかけない
- プリントヘッドやインクボトルを火中に投げないでください。
- プリントヘッドやインクボトルに穴を開けるなどの改造や分解をするとインクが漏れ、故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- 長期間印刷しないとプリントヘッドが乾燥して目づまりを起こすことがあります。最低でも、月に一度は印刷することをお勧めします。
- 消費されたインクは、メンテナンスカートリッジ内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体が満杯になるとエラーメッセージが表示され（P.29）、交換が必要となります。
- 初めてプリンターをご使用になる際は、プリントヘッドのノズルにインクを満たし、印刷可能な状態にするため、インクを消費します。このため、同梱されているインクボトルは 2 回目以降に使用するインクボトルより印刷可能枚数は少なくなります。きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。
- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。
- プリントヘッドのクリーニングの場合も同様に、クリーニングで「ブラック」を指定したときに、ブラックインクとともにカラーインクが消費されます。
- 定格は本体底面または背面に記載されています。

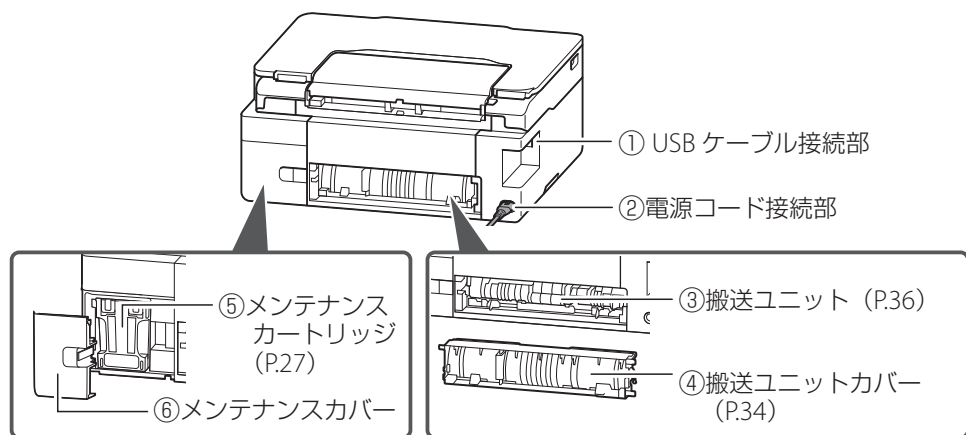
各部の名称

各部の役割については、オンラインマニュアルの「本製品の基本情報＞各部の名称と使いかた」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.12)

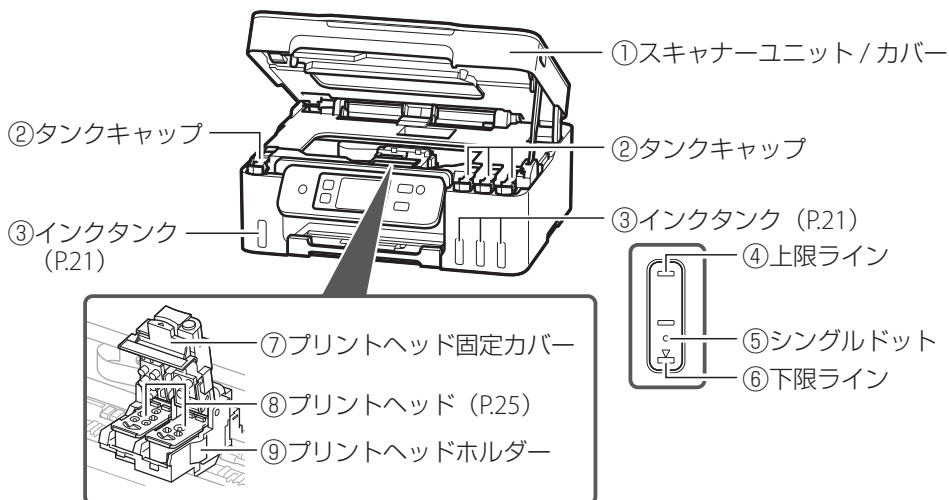
■ 前面



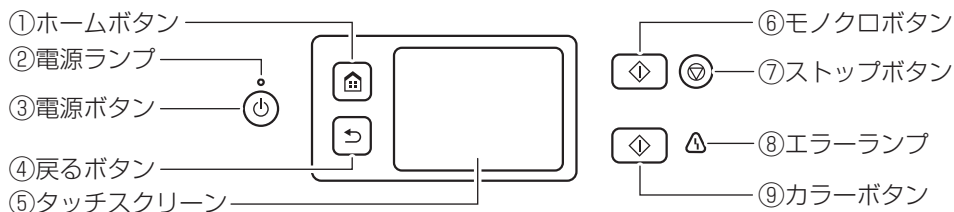
■ 背面



■ 内部



■ 操作パネル



重要

プリンターの電源が入っているときに電源プラグを抜かないでください。電源が入っているときに電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

タッチスクリーンのホーム画面について

電源を入れた直後は通常、ホーム画面が表示されます。ホーム画面が表示されていないときは、ホームボタンを押してください。

本製品のホーム画面には、標準モードと3種類のシーン別ホーム画面があり、お好みに応じて設定できます。

- 標準モード：本製品の標準機能を使えるモード（P.7）
- シーン別ホーム画面（P.8）

▶▶▶ 参考

- ・本書では、[標準モード] の手順を例に説明します。
- ・ホーム画面の切り替えは、タッチスクリーン上部の切り替えメニューから、いつでも行えます。

■ 標準モード



- ① ホーム画面の切り替え（P.8）
ここから、各シーン別ホーム画面へ切り替えることができます。



② 基本メニュー

プリンターの操作パネルからコピーやスキャンなどの操作ができます。

③ ヒント

クイックガイドやインクの残量の確認、プリンターの各種情報などを確認できます。[お知らせ通知設定] を有効にしていると、お知らせがある場合は、アイコンの端に「NEW」と表示されます。

④ セットアップ

プリンターの設定やメンテナンスができます。お知らせがある場合は、アイコンの端に「NEW」と表示されます。

⑤ ワイヤレスコネクト

[PC/スマホでかんたん接続] の操作ができます。

⑥ ネットワーク設定

ネットワークの設定ができます。表示されるアイコンにより、ネットワークの接続状況を確認できます。（P.8）

アイコンの種類（ネットワークの接続状況）

	プリンターと Wi-Fi ルーターが接続中です。 電波の強さによってアイコンが変化します。 強  >  >  >  弱（切断）
	プリンターとパソコン／スマートフォンが無線ダイレクトで接続中（待機中）です。
	プリンターの Wi-Fi と無線ダイレクトが無効に設定されています。
	プリンターが「PC/ スマホでかんたん接続」を実行可能な状態です。

■ シーン別ホーム画面

お好みに応じて各シーンの設定を変更できます。

登録、設定、使用方法の詳細はオンラインマニュアルの「シーン別ホーム画面を編集する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.12)

シーン 1：仕事



シーン 2：学習



シーン 3：ライフ



画面はご利用開始時の状態です。

プリンターをセットアップする

1 付属品を確認する.....	10
2 電源を入れる.....	10
3 プリンターの画面の案内に従ってセットアップする.....	10
4 プリンターの Wi-Fi セットアップを行う.....	11

本文中の記号

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。

おことわり

- 本書では Windows 11 operating system（以降、Windows 11）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用の OS、アプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの名称や表示画面、操作手順が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

プリンターをセットアップする

1 付属品を確認する

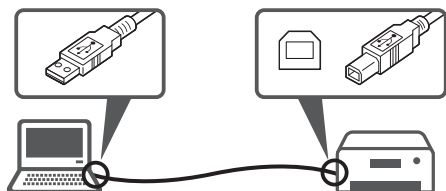
- プリントヘッド



- インクボトル
- 電源コード
- 設置・基本操作マニュアル（本書）

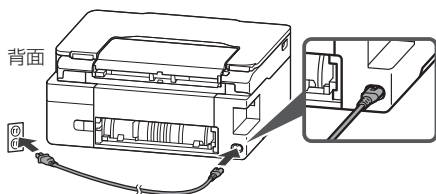
参考

プリンターとパソコンを直接接続してお使いになるときは、市販の USB ケーブル（A-B タイプ）が必要です。

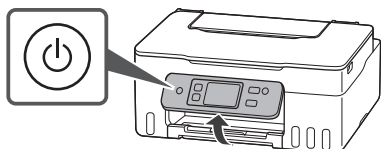


2 電源を入れる

1 電源コードを接続する。



2 操作パネルを開き、電源ボタンを押す。

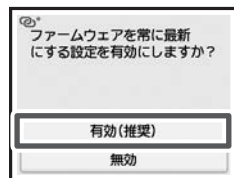


3 プリンターの画面の案内に従ってセットアップする

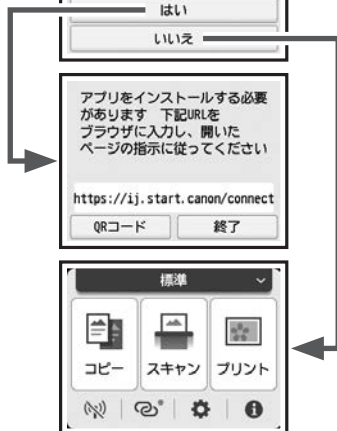
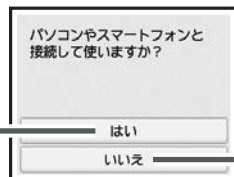
画面の案内に従って、インクと用紙のセットを行います。最後の画面までセットアップを進めてください。



画面を見て操作



画面を見て操作



4 プリンターの Wi-Fi セットアップを行う

複数のパソコン / スマートフォンを使う場合、各端末で設定が必要です。

USB 接続の場合や新たにパソコン / スマートフォンを追加や買い替えでお使いになる場合もこちらから設定してください。

■ 検索でキャノンのウェブサイトを開く場合

- 1 ウェブブラウザを起動し、検索してキャノンのウェブサイトを開く。

キャノン ようこそ

検索

検索結果から

「キャノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択します。

- 2 [🖨️ セットアップを行う] を選ぶ。
- 3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

G3390

OK

- 4 [開始] をクリックする。
- 5 [B パソコンやスマートフォンと接続] をクリックする。

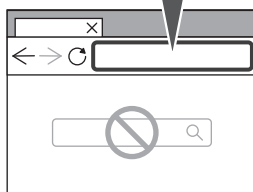


- 6 画面の案内に従って進む。

■ 直接キャノンのウェブサイトアクセスする場合

- 1 検索せずにキャノンのウェブサイトへ直接アクセスする。

<https://ij.start.canon/connect>



- 2 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

G3390

OK

- 3 画面の案内に従って進む。

▶▶▶ 参考

プリンターがパソコンやスマートフォンとつながらないとき（ネットワークに関するトラブル）は、オンラインマニュアルを参照してください。（P.50）

オンラインマニュアルもご覧ください

オンラインマニュアルは、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルで、本書では説明されていないことが載っています。

オンラインマニュアルの開きかた

1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

QRコードを読み取る



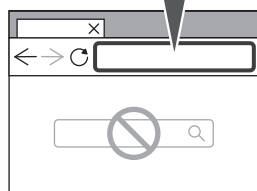
キーワードを入力

キャノン ようこそ	検索
-----------	----

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

ウェブブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon>



2 [オンラインマニュアルを読む] を選ぶ。

製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

▶▶▶ 参考

オンラインマニュアルの検索ウィンドウにキーワードを入力すると、目的のページを検索することができます。

サポート番号一覧の開きかた

いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

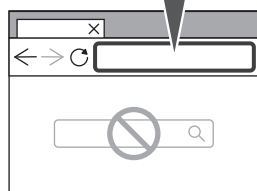
QRコードから開く



[エラーのサポート番号一覧] のページが表示されます。

ウェブブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon/faq>



[エラーのサポート番号一覧] をクリックします。

基本の使いかた

用紙をセットする.....	14
コピーする.....	16
印刷する.....	18
スキャンする.....	20
こんなときには.....	21
付録.....	52
ノズルチェックパターンの見かた.....	53

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

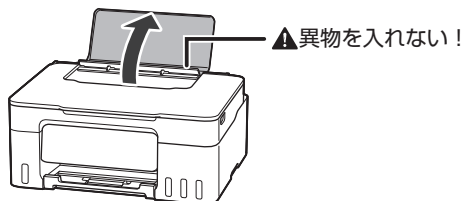
おことわり

- 本書では Windows 11 operating system（以降、Windows 11）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用の OS、アプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの名称や表示画面、操作手順が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

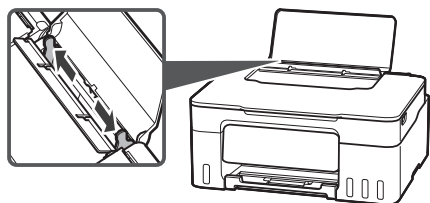
用紙をセットする

後トレイにセットする

1 用紙サポートを開く。



2 右の用紙ガイドを広げる。

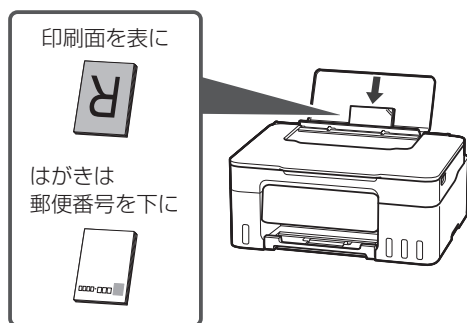


3 用紙をセットする。

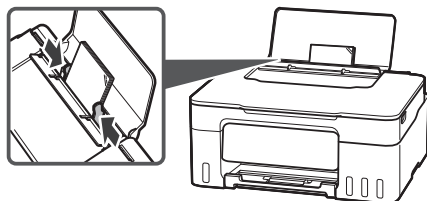
印刷したい面を表にして、縦向きにセットします。

重要

横向きにセットすると紙づまりの原因になります。

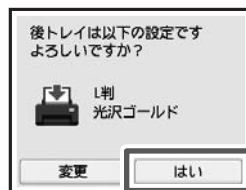


4 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。

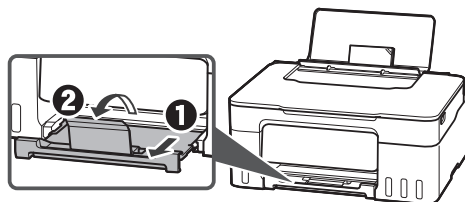


5 表示されている設定が合っていることを確認し、[はい] を選ぶ。

後トレイにセットした用紙のサイズや種類が表示されていることを確認します。合っていないときは、[変更] を選んで設定を変更します。



6 排紙トレイを引き出し、補助トレイを開く。



使用できる用紙について

■ 用紙の種類

キヤノンでは、文書印刷のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。

用途に応じて使い分けてください。

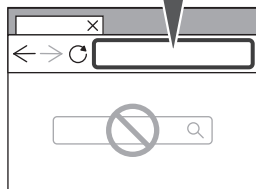
■ 用紙のサイズ

各種定型サイズのほか、ユーザー定義サイズが使用できます。

使用できる用紙の種類とサイズについて、詳しくはオンラインマニュアルを参照してください。



<https://ij.start.canon/pt>



コピーする

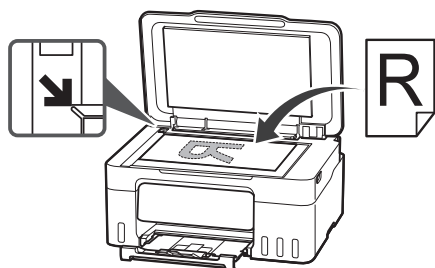
基本的なコピー

ここでは基本的なコピーの手順について説明します。

1 用紙をセットする。(P.14)

2 原稿を原稿台にセットする。

- 原稿台カバーを開き、読み取る面を下にしてセットします。
- 原稿位置合わせマーク (▼) に合わせてセットします。

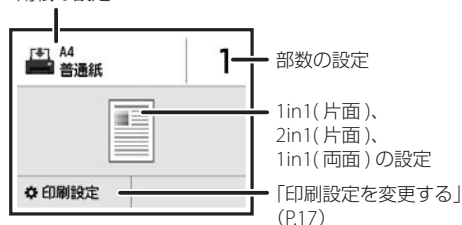


3 原稿台カバーをゆっくり閉じる。

4 ホーム画面から、[コピー] → [標準コピー] の順に選ぶ。

5 必要に応じて設定する。

用紙の設定



6 カラーコピーするときはカラーボタンを、白黒コピーするときはモノクロボタンを押す。

コピーが開始されます。

重要

原稿が読み込まれている最中に、原稿台カバーを開けないでください。

参考

コピーを中止する場合は、ストップボタンを押してください。

■ 印刷設定を変更する

画面を上下にスクロールして、変更したい項目を選んでください。

部数 1

濃度 標準

倍率 等倍 (100%)

用紙設定 後トレイ

印刷品質 標準

レイアウト なし

両面印刷設定 片面印刷

プレビュー

印刷濃度の設定

オート ☒

濃度 標準

OK

ON にすると原稿に合わせて自動的に濃度が調整されます。

[オート] が OFF のとき、手で濃度調整できます。

レイアウトの設定

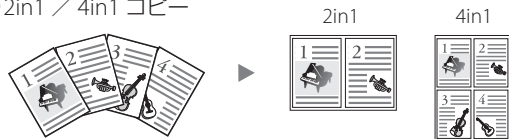
[なし] [2in1 コピー] [4in1 コピー] から選べます。

印刷結果の確認

いろいろなコピー

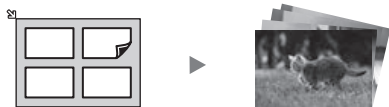
ホーム画面で [コピー] を選んでから操作します。ここでは、本製品でできることの一部をご紹介します。

● 2in1 / 4in1 コピー



2 枚 (4 枚) の原稿を 1 枚に縮小してコピーします。

● 写真コピー



原稿台に同時に複数の写真をセットして、それぞれの写真を一枚ずつコピーします。

● ID カードコピー



身分証明書などカードサイズの原稿の両面を、1 枚の用紙におさまるようにコピーします。

印刷する

パソコンで写真を印刷する

キャノンのアプリケーションソフトを使うと、パソコンに保存されている写真や画像などを、かんたんに印刷できます。



■ インストールする

- 1 パソコンでキャノンのウェブサイトを開く。

ウェブブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon/sc>



- 2 画面の案内に従って進む。

■ 写真を印刷する

▶▶▶ 参考

ここでは、Windows 11 の手順を例に説明します。

- 1 用紙をセットする。(P.14)

- 2 CANON PRINT (Canon Inkjet Smart Connect) を起動する。

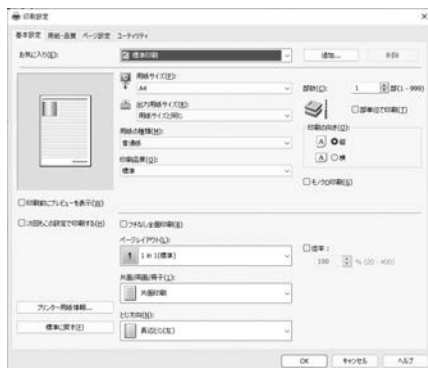
- 3 [写真印刷] をクリックする。

印刷したい写真を選択し、必要に応じて印刷の設定を行います。



プリンタードライバーを使って印刷する (Windows)

Windows パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、Canon IJ プリンタードライバーが必要です。Canon IJ プリンタードライバーを使うと、用途に応じて細かく印刷設定できます。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。



AirPrint を使って印刷する (macOS)

macOS パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、AirPrint をお使いください。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。



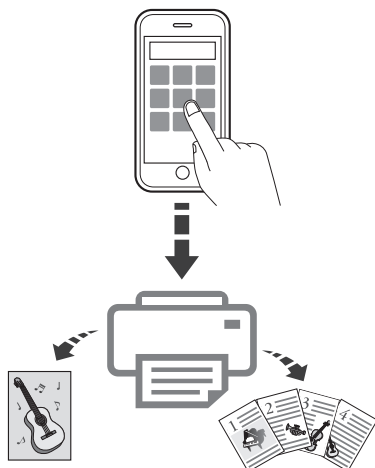
スマートフォンで印刷する

■ キヤノンのアプリで印刷する

キヤノンのアプリを使って、スマートフォン (iOS/Android) に保存した写真や文書を印刷できます。



キヤノンのアプリをインストールするには右の QR コードを読み取ってダウンロードページから行ってください。



■ その他のアプリで印刷する

オンラインマニュアルの「プリント>スマートフォン/タブレットから印刷する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.12)



スキャンする

パソコンでスキャンする

キャノンのアプリを使うと写真や文書などを手軽にスキャンできます。

原稿の種類や目的に合ったアイコンをクリックするだけで、スキャンから保存までを一度に行えます。



▶▶▶ 参考

ここでは、Windows 11 の手順を例に説明します。

1 CANON PRINT (Canon Inkjet Smart Connect) を起動する。

2 [スキャン] をクリックする。

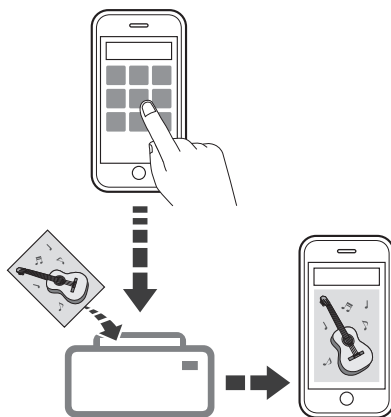
以降は、画面の案内に従って操作を進めてください。

スマートフォンでスキャンする

■ キャノンのアプリでスキャンする

キャノンのアプリを使って、写真や文書などをスキャンできます。

キャノンのアプリをインストールするには右の QR コードを読み取ってダウンロードページから行ってください。



こんなときには

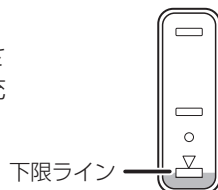
インクを補充するときは

インク残量に関するメッセージがタッチスクリーンに表示されたときは、プリンター前面にあるインクタンクでインク残量を確認してください。インクがインクタンクの下限ラインに近づいた場合はインクを補充してください。

重要

プリンターを傾けない、立てない、逆さにしない！

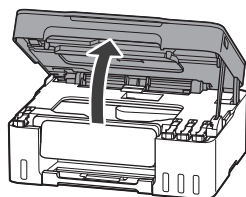
インクが漏れるおそれがあります。



参考

- ・インク残量に関するメッセージ（またはエラー）が表示されている状態では印刷することはできません。
- ・インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入ったりする場合は、「印刷結果に満足できないときは」（P.45）を参照してください。
- ・インクボトルの取り扱い上のご注意については、「インクボトルについてのご注意」（P.24）を参照してください。
- ・本製品で利用できるインクボトルの番号については、裏表紙を参照してください。

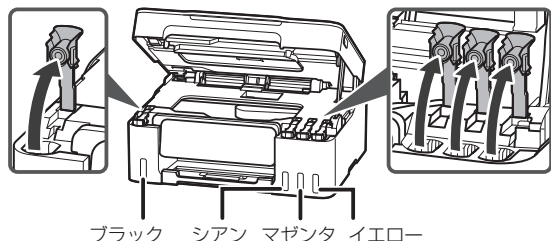
1 スキャナーユニット / カバーを開く。



重要

プリンター内部のチューブやその他の部分に触れないでください。

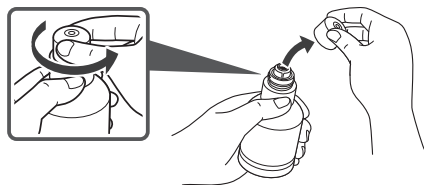
2 補充する色のタンクキャップを開く。



重要

インクタンクのタンクキャップは、慎重に開けてください。タンクキャップの内側にインクが付着していると、開けたときにインクが飛び散ることがあります。

3 インクボトルを上向きに持ち、ボトルキャップをゆっくりひねって取り外す。

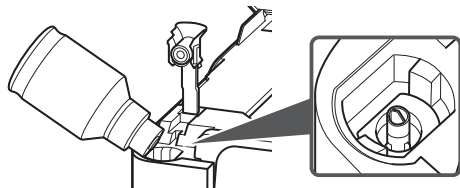


重要

開封時にインクが飛び散る可能性がありますので、インクボトルを振らないでください。

4 インクタンクにインクを注入する。

- インクボトルの先端をプリンターの注入口に合わせ、ボトルをゆっくりと垂直に立ててから押し込みます。
- インクが補充されます。



重要

- ・ 各色のインクタンクに対して、確実に、対応する色のインクボトルからインクを充填してください。
- ・ インクタンクにインクが注入されない場合は、インクボトルをゆっくりと抜き差ししてください。

5 インクが補充されたら、インクボトルを注入口から抜く。

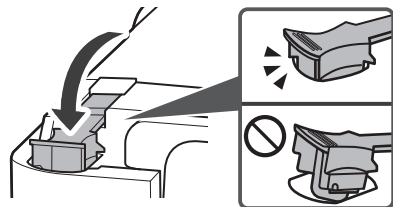
インクボトルを少し持ち上げ、ゆっくりとボトルを横に倒すようにして注入口から抜きます。

重要

- ・ インクボトルをタンクに差したままにしないでください。
- ・ インクボトルはキャップをしっかりと閉じて、垂直にして保管してください。

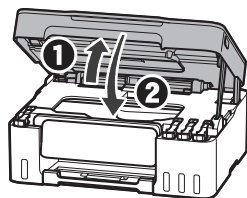
6 インクタンクのタンクキャップを閉じる。

タンクキャップをしっかりと差し込みます。



7 スキャナーユニット / カバーを閉じる。

スキャナーユニット / カバーをいったん持ち上げた状態で手を離すと自動で閉じます。



参考

タッチスクリーンにエラーメッセージが表示されている場合は、エラーの対処をしてください。(P.29)

インクボトルについてのご注意

重要

- ・ お子様の手の届かないところに保管してください。
- ・ インクは飲み物ではありません。
- ・ 誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ 1、2 杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- ・ インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- ・ 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- ・ インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- ・ インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- ・ 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- ・ 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- ・ インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。
- ・ 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- ・ 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンター本体が故障する原因となる可能性があります。
- ・ 開封したインクボトルは、ボトルキャップを外したまま放置しないでください。インクが乾燥し、再度補充したときにプリンターが正常に動作しない場合があります。
- ・ 最適な印刷品位を得るためには、年に 1 回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。

参考

黒のみの文章を印刷したり、モノクロ写真を印刷したりするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。また、プリンターの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。

インクが少なくなった場合は、速やかにインクを補充してください。

プリントヘッドを交換するときは

クリーニングなどのお手入れを行っても印刷の品質が改善されない場合は、プリントヘッドを交換してください。

重要

プリントヘッドの交換は速やかに行い、プリントヘッドを取り外した状態で放置しないでください。

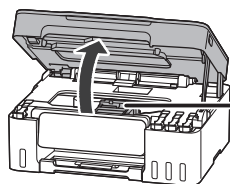


1 ホーム画面で [セットアップ] → [メンテナンス] → [ヘッド交換] の順に選ぶ。

2 [はい] を選ぶ。

3 スキャナーユニット/カバーを開く。

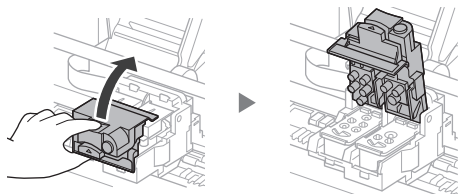
プリントヘッドホルダーが交換位置に移動します。



注意

動いているときは
手を触れないでください

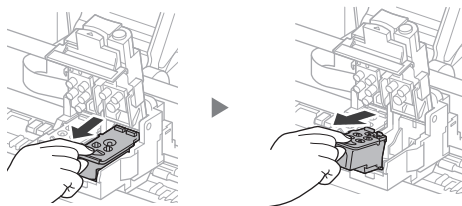
4 プrintヘッド固定カバーをつまんで開く。



重要

- プリンター内およびプリントヘッドがインクで汚れている場合、交換前に水で濡らして固く絞った柔らかい布で清掃してください。また、交換後のプリントヘッドにより衣服などにインクが付かないよう注意してください。
- プリンター内部の金属部分やそのほかの部分に触れないでください。

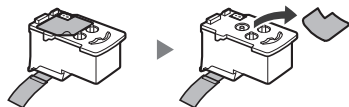
5 交換するプリントヘッドを引いて、取り出す。



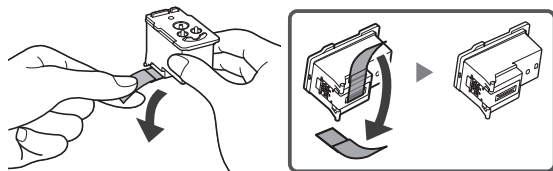
重要

衣服や周囲を汚さないよう、プリントヘッドの取り扱いには注意してください。

6 新しいプリントヘッドをパッケージから取り出し、ラベルをゆっくりはがす。



7 保護テープをゆっくり取り外す。



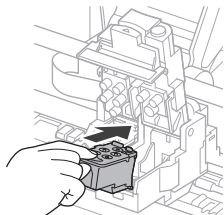
重要

プリントヘッドの金色の端子やプリントヘッドノズルには、手を触れないでください。印刷できなくなる場合があります。

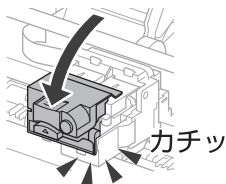


さわらない

8 新しいプリントヘッドをプリントヘッドホルダーに挿入する。

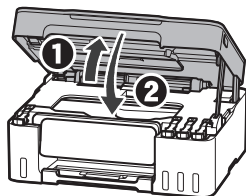


9 プリントヘッド固定カバーを閉じる。



10 スキャナーユニット / カバーを閉じる。

スキャナーユニット / カバーをいったん持ち上げた状態で手を離すと自動で閉じます。



メンテナンスカートリッジを交換するときは

メンテナンスカートリッジに関する警告やエラーが発生すると、タッチスクリーンにエラーメッセージを表示してお知らせします。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。(P.29)

重要

メンテナンスカートリッジが満杯に近づいたことを知らせるメッセージが表示された場合は、速やかに新しいメンテナンスカートリッジをご用意ください。満杯になるとエラーメッセージが表示され、新しいメンテナンスカートリッジに交換するまで本製品の動作が停止します。

参考

メンテナンスカートリッジをご購入の際は、以下の型番のものをご指定ください。

メンテナンスカートリッジ MC-G07



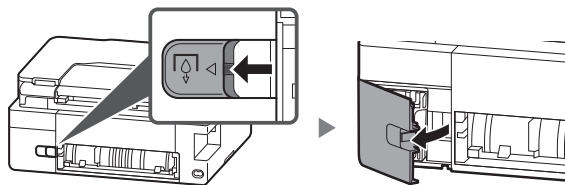
1 新しいメンテナンスカートリッジを準備する。

パッケージからメンテナンスカートリッジ本体と付属のビニール袋を取り出してください。

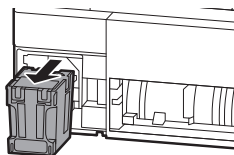
2 プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る。

3 メンテナンスカバーを取り外す。

メンテナンスカバーの穴に指をかけて外します。

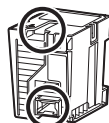


4 メンテナンスカートリッジを取り外す。

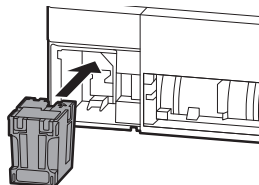


重要

- 取り外したメンテナンスカートリッジは、机などの上に置いたり、落としたりしないようにご注意ください。底面の汚れが付着したり、中のインクが飛び散る場合があります。
- メンテナンスカートリッジの端子や開口部には触れないでください。



5 新しいメンテナンスカートリッジを突き当たるまでまっすぐに差し込む。



重要

- ・取り外したメンテナンスカートリッジは、大きく傾けたり、上下逆さにしたりしないでください。インクが漏れる場合があります。
- ・使用済みのものは、速やかに新しいメンテナンスカートリッジに付属しているビニール袋に入れ、インクが漏れないように、袋の口を縛るなどして密封してください。



- ・インクなどが付着する場合があるため、本体の内部に手を入れないでください。

6 メンテナンスカバーを取り付ける。

メンテナンスカバーの裏側にあるツメをプリンターの穴に合わせてから閉じます。

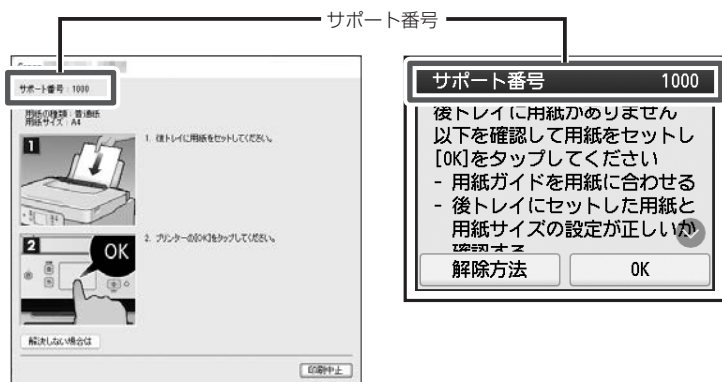


重要

- ・取り外したメンテナンスカートリッジは、必ず法令や地域、自治体の条例、指示に従って処分してください。
- ・事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは

「用紙がつまった」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンにメッセージやサポート番号が表示されます。（トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。）
以降の説明、または、右の QR コードを読み込んで開いたオンラインマニュアルから該当のサポート番号を見つけ、対処してください。



サポート番号：1000

■ 対処方法

用紙をセットしてください。

➡「後トレイにセットする」(P.14)

プリンターが水平で平らな場所（テーブルの上など）
に設置されていることも確認してください。

■ 状況

● 後トレイに用紙がありません。

サポート番号：1070

■ 対処方法

プリンターのストップボタンを押して印刷を中止して
ください。

給紙ローラーのクリーニングを実行したあと、印刷
をやり直してください。

➡「用紙がうまく送られないときは」(P.49)

■ 状況

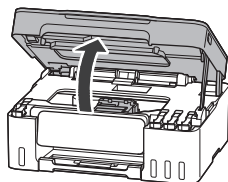
● 給紙ローラーが汚れているため、給
紙できません。

■ 対処方法

印刷を中止してプリンターの電源を切ってから、以下のチェック項目を確認してください。
最後に電源を入れ直してください。

チェック

プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープやつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものはありませんか
プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。

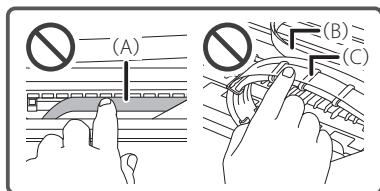


■ 状況

- プリントヘッドホルダーの動きが妨げられています。

重要

透明のフィルム (A) や、白い帯状の部品 (B)、チューブ (C) に触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。



それでもなお改善されないときは
キヤノンホームページから修理のお
申し込み、もしくはキヤノンお客
様相談センターに修理をご依頼く
ださい。➡「修理に関するご案内」
(P51)

■ 対処方法

コピー／印刷を中止して、用紙設定を変更してください。

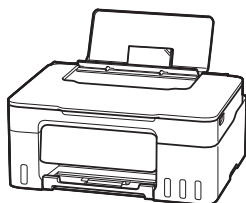
■ 状況

- コピー／印刷するときに指定した用紙設定が、プリンターに登録した後トレイの用紙情報と異なります。

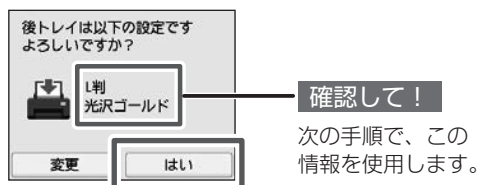
1 [次へ] → [印刷中止] の順に選ぶ。



2 再度、後トレイに用紙をセットする。



3 画面に表示された情報が、セットした用紙と一致していることを確認し、[はい] を選ぶ。



▶▶▶ 参考

➡ 「後トレイにセットする」(P.14)

▶▶▶ 参考

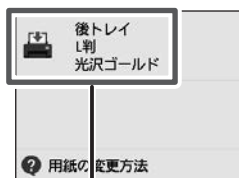
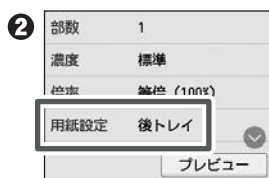
- ・ 画面に表示された情報と、用紙の種類やサイズが合っていない場合は、「変更」を選んでください。
- ・ 設定できる用紙の種類とサイズの組み合わせは、オンラインマニュアルをご覧ください。



4 再度、用紙設定を確認する。

用紙サイズ／用紙種類の設定内容が、手順3で確認した情報と同じになっていることを確認してください。

コピーする場合



確認して！

手順3で確認した情報
と、同じになっているこ
とを確認

参考

手順3で確認した情報と合っていない場合は、画面の変更したいところをタップして再設定してください。

5 カラーボタンまたはモノクロボタンを押す。

コピー／印刷が再開されます。

参考

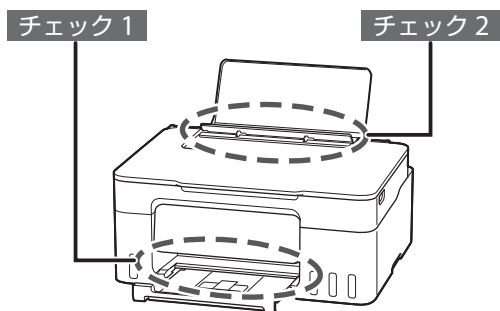
印刷ミスを防止するためのメッセージが表示されないように設定することもできます。

ホーム画面から、[セットアップ] → [給紙設定] を選び、用紙設定の不一致を検知する機能を無効にしてください。

詳細はオンラインマニュアルをご覧ください。



用紙がつまっているか、用紙づまりと判定された状態になっています。プリンターの状態を確認して、対処してください。



用紙づまりを防ぐためのポイント

- 用紙のセット方法を確認する
➡ 「用紙をセットする」(P.14)
- 使用できる用紙を確認する



チェック 1 つまった用紙が、排紙口から見えますか

➡ 「排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.34)

チェック 2 つまった用紙が、後トレイの給紙口から見えますか

つまっていない用紙を後トレイから取り除き、後トレイの給紙口を確認してください。

➡ 「排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.34)

それでも改善されない場合

➡ チェック 2-a チェック 2-b

チェック 3 つまった用紙が、排紙口や給紙口から見えない場合

➡ 「内部につまっている用紙を取り除く」(P.37)

参考

- 対処を行ってもサポート番号が消えない場合は、異物が混入している可能性があります。
- 対処のために印刷を中止した場合は、印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

チェック1 チェック2

排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く
後トレイと排紙口を確認し、引き出しやすい方から用紙を取り出します。

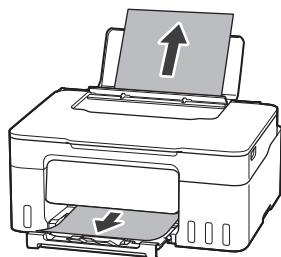
排紙口



後トレイ



- 1 つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く。



参考

改善されないときは、プリンターの搬送ユニットカバーを開け、背面から用紙を取り除いてください。「チェック2-a：つまっている用紙を背面から取り除く」(P.34) を参照してください。

- 2 用紙をセットする。

- 3 プリンターの画面に表示された[OK] を選ぶ。

参考

改善されないときは、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「チェック3：内部につまっている用紙を取り除く」(P.37) を参照してください。

チェック2-a

つまっている用紙を背面から取り除く

搬送ユニットカバーを開いて、つまった用紙を取り除きます。

背面



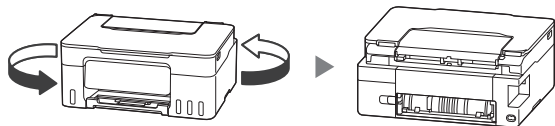
- 1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

参考

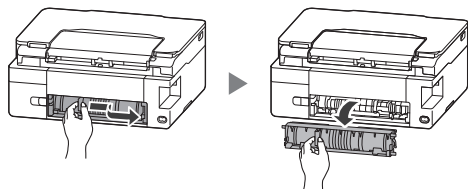
プリンター内部の部品には触れないようにしてください。

- 2 用紙サポート、補助トレイ、排紙トレイ、操作パネルを閉じる。

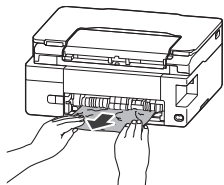
3 背面が手前にくるように、回転させる。



4 搬送ユニットカバーのレバーをつまんで、手前に引き出す。

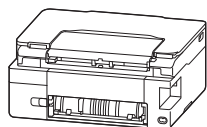
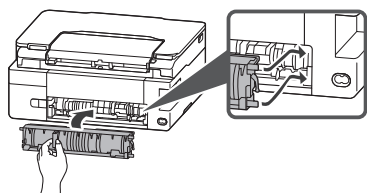


5 用紙をゆっくりと引っ張る。



6 搬送ユニットカバーを取り付ける。

搬送ユニットカバーの右側の突起をプリンターの穴に入れ、搬送ユニットカバーの左側をしっかりと押し込みます。



参考

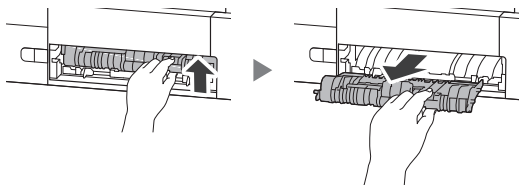
用紙をゆっくりと引っ張っても用紙を取り除けないときは、「チェック 2-b : つまった用紙を取り除けないとき」(P.36) を参照して、つまった用紙を取り除いてください。

チェック 2-b

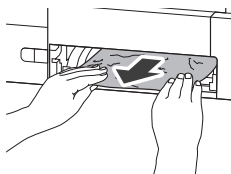
つまった用紙を取り除けないとき

以下の手順で搬送ユニットを取り外して、つまった用紙を取り除きます。

1 搬送ユニットを持ち上げてから引き出す。

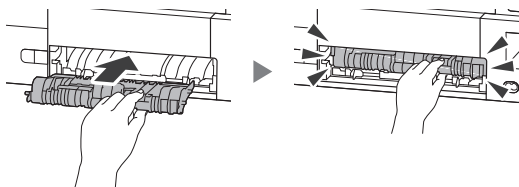


2 用紙をゆっくりと引っ張る。



3 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認する。

4 搬送ユニットをゆっくりと奥まで差し込む。



5 搬送ユニットカバーを取り付ける。

取り付け方法は、前のページ (P.35) の手順 6 を参照してください。

チェック 3

内部につまっている用紙を取り除く

内部



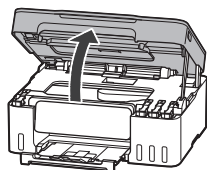
1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。

重要

印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後、印刷をやり直してください。

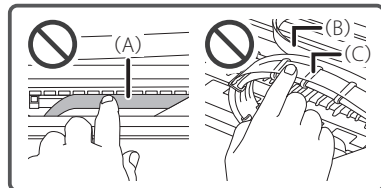
2 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

3 スキャナーユニット / カバーを開く。



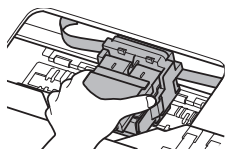
重要

透明のフィルム (A) や、白い帯状の部品 (B)、チューブ (C) に触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

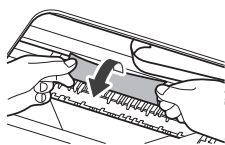


4 つまった用紙を取り除く。

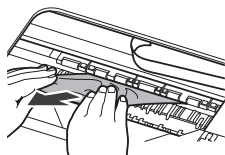
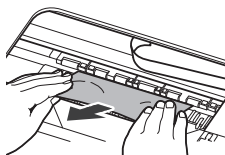
- プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、動かしやすい方向にゆっくりとスライドさせ、右端または左端に寄せます。



- 用紙が丸まっているときは、用紙を引き出します。



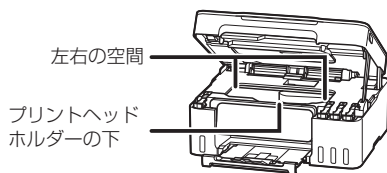
- 用紙を両手でしっかりとつかみ、破れないようにゆっくりと引き抜きます。



斜め 45 度ぐらいの角度で
引き抜く

5 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認する。

引き抜いた用紙が破れている、または欠けている場合は、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。



参考



6 スキャナーユニット / カバーを閉じる。

スキャナーユニット / カバーはいったん持ち上げて、ゆっくりと下ろします。

7 プリンターの電源を入れ、印刷をやり直す。

参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っているもしくは異物が混入している可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片もしくは異物が残っていないか確認してください。

それでもなお改善されないときは
キヤノンホームページから修理のお
申し込み、もしくはキヤノンお客
様相談センターに修理をご依頼く
ださい。➡「修理に関するご案内」
(P.51)

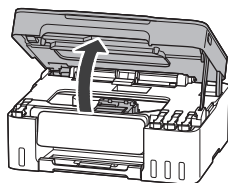
■ 対処方法

プリントヘッドをいったん取り外し、正しく取り付け直してください。

■ 状況

- プリントヘッドが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないプリントヘッドが取り付けられています。

1 スキャナーユニット / カバーを開く。



2 プリンターのタッチスクリーンに表示される説明に従って操作する。

プリントヘッドを取り付け直しても解決しない場合は、プリントヘッドの交換が必要な可能性があります。

➡ 「プリントヘッドを交換するときは」 (P.25)

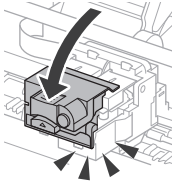
サポート番号：1470

■ 対処方法

プリントヘッドを正しく取り付けてください。

1 スキャナーユニット / カバーを開く。

2 プリントヘッド固定カバーをしっかりと押す。



3 スキャナーユニット / カバーをゆっくり閉じる。

■ 状況

- プリントヘッドが正しく取り付けられていません。

サポート番号：1640

■ 対処方法

インク残量は、インクタンクを目視で確認してください。

インク残量が下限ラインの位置より少ない場合は、プリンターの指示に従って対応する色のインクを補充してください。

➡「インクを補充するときは」(P.21)

■ 状況

- インク残量が、インクタンクに示された下限ラインの位置に達した可能性があります。

重要

インク残量が下限ラインの位置より少ない状態で印刷を継続すると、印刷可能な状態に戻すためにインクを消費する可能性があります。

キヤノン純正品以外のインクを使用したことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えません。

サポート番号：1726

■ 対処方法

メンテナンスカートリッジを交換してください。

➡「メンテナンスカートリッジを交換するときは」
(P.27)

■ 状況

●メンテナンスカートリッジが満杯になりました。

▶▶▶ 重要

本エラーが発生した場合は、かならずメンテナンスカートリッジを交換してください。

サポート番号：5212/5213

■ 対処方法

ヘッド内インク再充填を行ってください。

1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

2 電源プラグをコンセントに差し、プリンターの電源を入れる。

3 以下を実行する。

5212：[ヘッド内インク再充填]の[BK]を実行する

5213：[ヘッド内インク再充填]の[カラー]を実行する

詳しくは、オンラインマニュアルの「ヘッド内インク再充填を行う」を参照してください。

➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.12)

上記の対処を行ってもこのエラーが再発した場合は、プリントヘッドの交換により問題を解決できる可能性があります。

➡「プリントヘッドを交換するときは」(P.25)

■ 状況

●プリンタートラブルが発生しました。

■ 対処方法

プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグをコンセントに差し、プリンターの電源を入れ直してください。

それでも解決しない場合は、キヤノンへ修理をご依頼ください。

➡「修理に関するご案内」(P.51)

■ 状況

●プリンタートラブルが発生しました。

▶▶▶ 重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

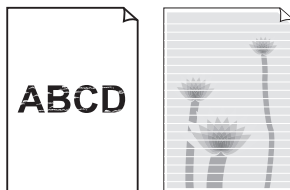
修理でプリンターを移送するときは、「修理依頼時のご注意」(P.51)を参照してください。

その他のサポート番号と対処方法

5011 / 5012 / 5050 / 5107 / 5205 / 5206 / 5400 / 5C02 / 5C30 / 6006 / 6500 / 6503 / 6800 / 6801 / 6830 / 6831 / 6832 / 6833 / 6900 / 6901 / 6902 / 6910 / 6930 / 6931 / 6932 / 6933 / 6936 / 6937 / 6938 / 6940 / 6941 / 6942 / 6943 / 6944 / 6945 / 6946 / 6D01 / 7500 / 7600 / 7700 / 7800 / C100 / C101	プリンタートラブルが発生しました。 プリンターの電源を切ったあと、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらく時間をおいてから、プリンターの電源を入れ直してみてください。 それでも回復しない場合は、「修理に関するご案内」(P.51) 参照してお問い合わせください。
1071 / 1072 / 1073 / 1200 / 1215 / 1304 / 1309 / 1310 / 1368 / 1372 / 1432 / 1471 / 1473 / 1476 / 1496 / 15A0 / 15A1 / 1717 / 1718 / 1719 / 171A / 1723 / 1724 / 1725 / 1727 / 2200 / 2700 / 2900 / 2901 / 3252 / 3402 / 3403 / 3405 / 3407 / 3408 / 3412 / 3413 / 3438 / 3440 / 3441 / 3442 / 3443 / 3444 / 3445 / 3446 / 3447 / 3449 / 3454 / 3455 / 4103 / 4104 / 410D / 495A	対処方法はオンラインマニュアルを参照してください。 ▶▶▶ 参考  ➡ 「オンラインマニュアルもご覧ください」 (P.12)

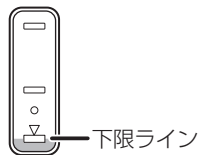
印刷結果に満足できないときは

- 印刷がかすれるとき
- 白い線やすじが入るとき
- 白紙のまま排紙されるとき
- 異なる色で印刷されるとき



ステップ1 インクを補充する (P.21)

インク残量が下限ラインよりも少ない場合は、対応する色のインクを補充して、次のステップに進みます。



ステップ2 各種お手入れを行う (P.47)

お手入れ1：ノズルチェックパターンを印刷して確認する (P.47)
正しく印刷されていない場合は、次のお手入れに進みます。

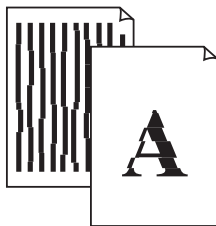
お手入れ2：ヘッドクリーニングをする (P.47)
ヘッドクリーニングを2回行っても改善されない場合は、次のお手入れに進みます。

お手入れ3：強力クリーニングをする (P.48)
改善されない場合は、電源を切ってから電源プラグを抜かずに24時間以上経過したあとに、再度強力クリーニングを行います。

それでもなお改善されないときは

オンラインマニュアルの「ヘッド内インク再充填を行う」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.12)

■ 罫線がずれるとき



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック 2 印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。

それでもなお改善されないときは

「お手入れ 4：プリントヘッド位置を調整する」(P.48)を行ってください。

■ 色むらや色すじがあるとき



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

それでもなお改善されないときは

「お手入れ 1：ノズルチェックパターンを印刷して確認する」(P.47)を行い、必要に応じて「お手入れ 2：ヘッドクリーニングをする」(P.47)を行ってください。

なおも改善されないときは

「お手入れ 4：プリントヘッド位置を調整する」(P.48)を行ってください。

プリンターのお手入れ

ホーム画面から  [セットアップ] →  [メンテナンス] を選んで、印刷結果を改善するためのメンテナンスを行います。

お手入れ 1

ノズルチェックパターンを印刷して確認する
ノズルチェックパターン (P.53) を印刷してノズルが目づまりしているかどうかを確認します。

参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクを補充してください。(P.21)

1 後トレイに用紙をセットする。

A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

2 [ノズルチェックパターン印刷] → [はい] の順に選ぶ。

ノズルチェックパターンが印刷され、タッチスクリーンに 2 つのパターン確認画面が表示されます。

3 ノズルチェックパターンを確認する。

「ノズルチェックパターンの見かた」(P.53) を参照して、ノズルが目づまりしている場合は「お手入れ 2 : ヘッドクリーニングをする」(P.47) に進みます。

お手入れ 2

ヘッドクリーニングをする

ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目づまりが解消され、プリントヘッドが良好な状態になります。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 後トレイに用紙をセットする。

A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

2 [クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- ヘッドクリーニングが始まります。終了までほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

3 [はい] を選ぶ。

ノズルチェックパターンが印刷され、タッチスクリーンに 2 つのパターン確認画面が表示されます。

4 ノズルチェックパターンを確認する。

- パターンの見かたは「ノズルチェックパターンの見かた」(P.53) を参照してください。
- ヘッドクリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、「お手入れ 3 : 強力クリーニングをする」(P.48) に進みます。

お手入れ 3

強力クリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 後トレイに用紙をセットする。

A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

2 [強力クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- 強力クリーニングが始まります。終了までほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

3 [はい] を選ぶ。

ノズルチェックパターンが印刷され、強力クリーニング終了のメッセージが表示されます。

4 [OK] を選ぶ。

5 ノズルチェックパターンを確認する。

- パターンの見かたは「ノズルチェックパターンの見かた」(P.53)を参照してください。
- 特定の色だけが印刷されない場合は、該当するインクを補充してください。(P.21)

それでもなお改善されないときは

いったん電源を切り、24 時間以上経過した後、再度、強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、オンラインマニュアルの「ヘッド内インク再充填を行う」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.12)

お手入れ 4

プリントヘッド位置を調整する

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや色むら・色すじが改善されます。

▶▶▶ 参考

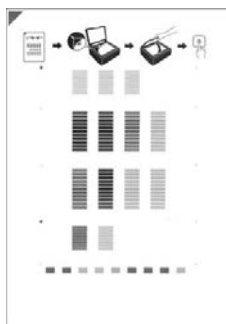
インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクを補充してください。(P.21)

1 後トレイに用紙をセットする。

A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

2 [ヘッド位置調整-自動] → [はい] の順に選ぶ。

プリントヘッド位置調整シートが印刷されます。

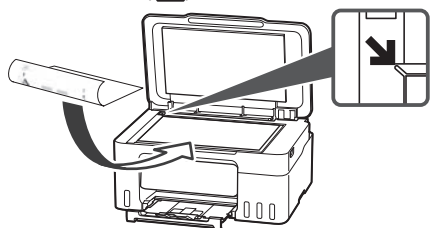


▶▶▶ 重要

- ・プリントヘッド位置調整シートの印刷部分には触らないでください。シートに汚れやシワなどがあると正しく読み取れない場合があります。
- ・プリントヘッド位置調整シートが正しく印刷されなかった場合は、ストップボタンを押して、最初からやり直してください。

3 印刷されたプリントヘッド位置調整シートを原稿台にセットする。

調整パターンが印刷された面を下にして、シートの左上隅の▼マークを原稿位置合わせマーク（▼）に合わせます。



4 原稿台カバーをゆっくり閉じて、[OK]を選ぶ。

- プリントヘッド位置調整シートのスキャンが開始され、自動的にプリントヘッド位置が調整されます。
- プリントヘッド位置調整が完了したら、原稿台からプリントヘッド位置調整シートを取り出してください。

重要

- ・ プリントヘッド位置の調整中は、原稿台カバーを開けたり、セットしたプリントヘッド位置調整シートを動かしたりしないでください。
- ・ タッチスクリーンにエラーメッセージが表示された場合は、[OK]を選んでエラーを解除し、必要な対処をしてください。(P.29)

5 ヘッド位置調整終了のメッセージが表示されたら、[OK]を選ぶ。

参考

上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくない場合は、手動でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.12)

用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性がありますので、給紙ローラーのクリーニングを行います。クリーニングすると、給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

参考

プリンターが水平で平らな場所（テーブルの上など）に設置されていることも確認してください。

- 1 ホーム画面から、 [セットアップ] → [メンテナンス] の順に選ぶ。

- 2 [給紙ローラークリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- 3 セットされている用紙を取り除く。

- 4 [OK] を選ぶ。

給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。

- 5 給紙ローラーが停止したことを確認したら、用紙をセットする。(P.14)

A4 サイズの普通紙を 3 枚セットします。

- 6 [OK] を選ぶ。

用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが終了します。

- 7 クリーニング終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.51)

電源が入らないときは

つぎの順番でチェックしてみてください。

- 1 電源ボタンを押してみる。
- 2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、電源を入れてみる。
- 3 電源プラグをコンセントから抜き、2分以上たってから、再度電源プラグをコンセントに差し、電源ボタンを押してみる。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.51)

プリンターがパソコンやスマートフォンとつながらないときは(ネットワークに関するトラブル)

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。



プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは(設定をリセットする)

- 1 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [本体設定] → [設定リセット] → [すべてリセット] → [はい] の順に選ぶ。

自動的に電源が切れてしまうときは

自動的に電源が切れる設定になっている可能性があります。下記の手順で設定を解除してください。

- 1 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [ECO] → [電源管理] の順に選ぶ。
- 2 [自動電源オフ] → [しない] の順に選ぶ。

修理に関するご案内

■ 本製品の保証期間について

本製品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

※保証規定等の詳細はプリンターに同梱しております保証書にてご確認ください。

■ 本製品の修理について

保証期間中に故障が発生した場合は、プリンターに同梱しております「保証書」の記載内容をご確認の上、キヤノンWEBサイト (canon.jp/repair) 又は、キヤノンお客様相談センター (0570-08-0067) へ電話で修理をお申し込みください。

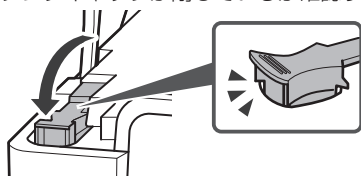
※おかけ間違いが大変多くなっております。番号を今一度ご確認の上おかけください。

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後5年間です。一部の機種では弊社の判断により、修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合や、対応OSが変更になることがあります。修理対応期間の終了予定時期については、製造終了から6か月以内にキヤノンホームページ (canon.jp/support) にてお知らせいたします。修理対応期間終了後は、消耗品の販売を終了させていただきますことがございます。あらかじめご了承ください。

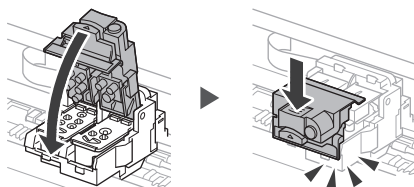
■ 修理依頼時のご注意

本製品を梱包／輸送する場合は、つぎのことにご注意ください。詳細はオンラインマニュアルの「よくあるご質問＞修理に出すときは」を参照してください。

- タンクキャップが閉じているか確認する



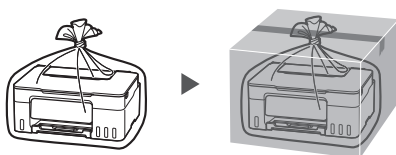
- プリントヘッドホルダーが中央にある場合は、カバーが閉じられているか確認する



- 梱包する

しぼるか、または、テープで留めて密封してください。

底面を下にして、「天地無用」と「精密機器」のラベルを貼ってください。



■ 製品を快適にご利用いただくために

- 最適な印刷品位を得るためには、年に1回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。
- インク残量が下限ラインの位置より少ない状態で印刷を継続すると、印刷可能な状態に戻すためにインクを消費する可能性があります。

付録

■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます（関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条 等）

■ スキャンしてはいけないもの

以下のものを原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合以外は違法です。また、人物の写真などを複製する場合、肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます*。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

* 関係法律：刑法、著作権法、通貨及証券模造取締法、外国二於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造二関スル法律、郵便法、郵便切手類模造等取締法、印紙犯罪処罰法、印紙等模造取締法

■ 本体・消耗品の処分について

処分の際はしっかりキャップをしたうえで、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域、自治体の条例、指示に従って処分してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

■ 安心してお使いいただくためには

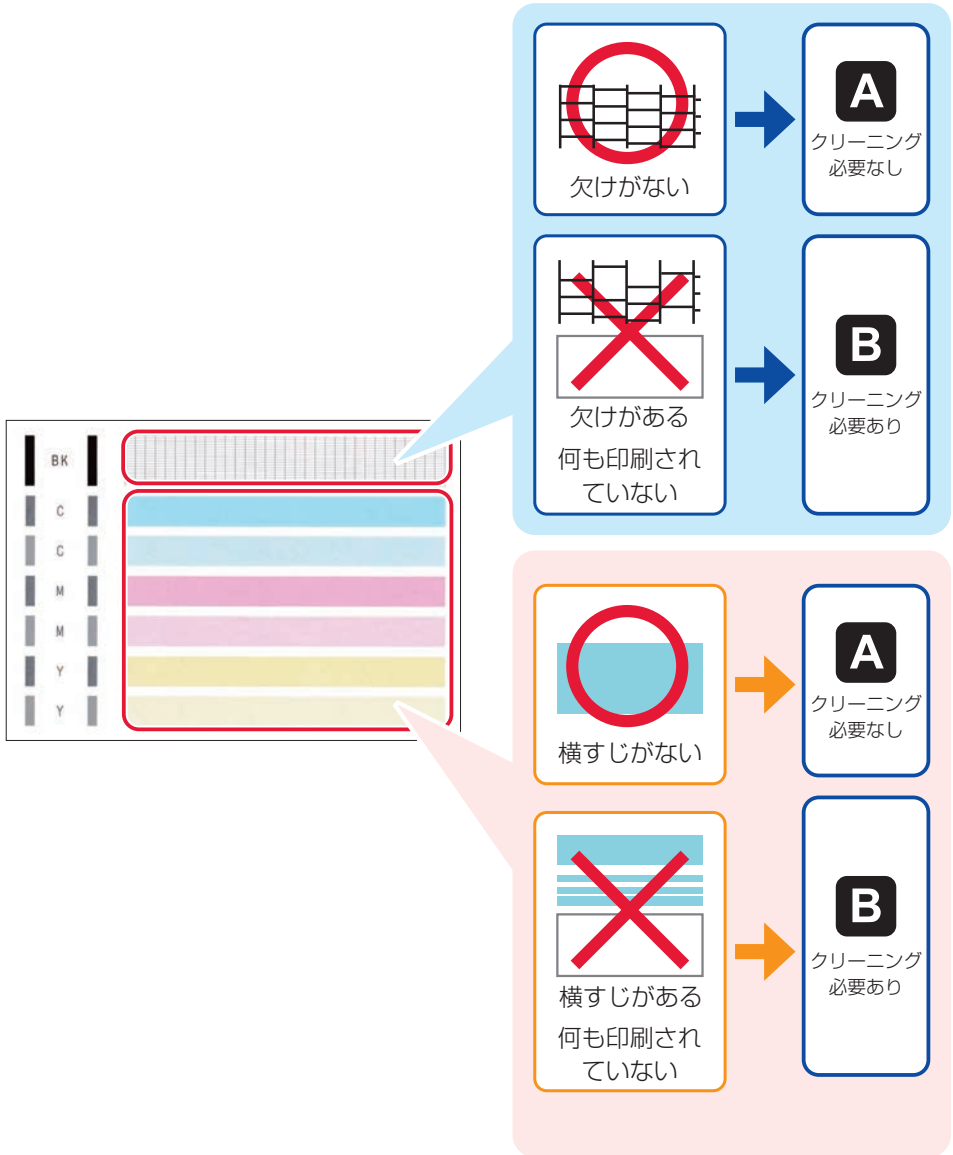
プリンターは電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。プリンターをインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由して接続してください。

■ 商標について

- Windows は、マイクロソフトグループの企業の商標です。
- macOS および AirPrint は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- iOS は、米国およびその他の国で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Android は、Google LLC の登録商標または商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの日本とそれ以外の国における商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

ノズルチェックパターンの見かた

ノズルチェックパターン印刷 (P.47)、ヘッドクリーニング (P.47)、強力クリーニング (P.48) を行ったらノズルチェックパターンの状態を確認します。





ij.start.canon

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。



● Q&A（よくあるご質問）

canon.jp/faq

お客さまからよく寄せられるお問い合わせ内容を「Q&A」形式でご覧頂けます。
豊富な情報でお客様の疑問解決をお手伝いします。



● チャットでのお問い合わせ

24 時間いつでもパソコンやスマートフォンからアクセスできるチャットも
ご用意しておりますので、お困りごとの解決にぜひご活用ください。



● キヤノンホームページ

canon.jp/bij

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報
を提供しております。

※通信料はおお客様のご負担になります。

● キヤノンお客様相談センター

0570-08-0067

【受付時間】 <平日 / 土> 9:00 ~ 17:00（日 / 祝日、1/1 ~ 1/3、12/31 を除く）

製品に関するご質問・ご相談は、上記の窓口にお問い合わせいたします。

※上記番号をご利用いただけない場合は、「03-6634-4414」をご利用ください。

※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※詳細はキヤノンホームページ（canon.jp）をご確認ください。（2024 年 3 月現在）

インクボトルについて

本製品で利用できるインクボトル番号は、以下のものです。インクの補充については、「インクを補充するときは」（P.21）を参照してください。インクボトルの取り扱いについては「安全にお使いいただくために」（P.1）を参照してください。



GI-31<PGBK>



GI-31<C>



GI-31<M>



GI-31<Y>